

第2次資料

番号	阿部家番号	資 料 名	年 代	内 容 ・ 備 考	形状	点数
2-1	10	書状 伊勢守（正弘）から川路左右衛門尉・水野筑後守・岩瀬修理宛	安政2年3月11日	阿部正弘 書	状	1
2-2	11	阿部家番号10の写	昭和11年6月17日	内藤清太郎 写	状	1
2-3	12	書状 徳川斉昭から阿部正弘宛		徳川斉昭 書	状	1
2-4	13	海防愚存（写） 徳川斉昭から阿部正弘宛		嘉永6年、アメリカの要求に対処すべき秘策を認めた書で『懐旧紀事』374頁に載る	綴	1
2-5	15	海防試説拔萃など		関藤藤陰 書	綴	3
2-6	29	日光山御着御当日より御在山中日記	文化12年4月2日～21日	手島団助、森戸惣蔵	綴	1
2-7	30	日光山御参詣御行列帳写	天保14年4月13日	阿部家番号90「御行列帳（将軍家慶公日光山御参詣）」に関連	綴	1
2-8	35	伊勢守（正福）書 縫之助の事	寛保2年11月7日	阿部正福 書	折紙	1
2-9	36	山王御祭礼番附並附祭芸人練子名前帳 禁賣	文久2年6月15日		綴	1
2-10	37	書状（李泰伯、春夜宴桃李園序礼状） 正弘公 安中候宛	8月22日		状	1
2-11	39	(1) 日光御登山ニ付大殿様（正寧）より御歛之〔 〕御詠		阿部正寧 書 正寧から正弘への贈別の歌包紙に「拙詠 1さふ」	短冊	2
		(2) 御作 此内、茶山翁書1枚入				
2-12		①菅晋帥署名入漢詩		菅茶山 筆 五言古詩 茶山最晩年頃の作 断岸危居	紙	1
2-13		②詩稿			紙	1
2-14		③布穀載勝			紙	1
2-15		④右先大人…	文政丁亥4月	阿部正寧 筆 下書	紙	1
2-16		(3) 御（金扁に州）様御筆 月の歌24首		正寧女 筆 源氏物語の帖名5つを八重襷に24首の歌の中に詠み込んだもの	紙	1
2-17	40	菅公遺誠		阿部正精 筆 包紙に「謙徳公御書 菅公遺誠」	状	1
2-18	41	備後国簀島図			図	1
2-19	42	備後福山城郭図		4次1416「山陽道」の城郭図の中の1枚	図	1
2-20	43	秘書（御遺状御宝蔵入百箇条）			綴	1
2-21	44	覚（領知目録）	安政 年9月29日	差出者の山岡治左衛門は伊予守（正教）使者	継	1
2-22	46	正弘詩稿	天保10～15年		小横	1
2-23	47	覚 黄金200枚 謙徳院様（正精）家督の砌	天保7年12月24日		状	1
2-24	51	秘書（東照宮木像の件） 阿部正学・内藤洲山・吉田豊辰から山岡謙介・町野精蔵宛	明治26年4月9日	阿部正学差し出しの封筒入り	状	1
2-25	52	安政4年7月3日良徳院様（正弘）御葬送御行列帳（写）	大正4年4月	裏表紙に、「大正4年4月 佐原純一氏ヨリ借受写之取ル」	綴	1
2-26	53	(1) 正精法号の雛形紙	文政7年7月7日	阿部正精 筆 包紙に「謙徳公御筆御雛形紙 同公御筆御名手本」	書	1
2-27		(2) 名（正寧）の手本	文政元年	阿部正精 筆	折本	1
2-28	54	(1) 書状（日光山御宮御霊屋御修復） 豊後守正允から細川和泉守宛	明和元年7月28日		状	1
2-29		(2) 書状（葛粉1箱進呈） 伊豫守正右から細川中務少輔宛	6月13日		状	1
2-30	55	伊予名所盆景図集	文化4年9月	古嶺堂巴雲 画 版本	横	1
2-31	56	言行録（家伝）	明治 6月		綴	1
2-32	58	御法号（正勝から正精までの系譜）			綴	1
2-33	60	系譜	弘化2年12月	阿部正弘 筆 正倫から正弘まで	堅冊	1

第2次資料

2-34	61	(1) 常德院（正寧）印影		7面の印影が入る	包	1
2-35		(2) 大殿様（常德院）書		阿部正寧 筆 七言絶句「歳暗雑事」	紙	1
2-36	62	(1) 中外貨幣表 三友軒蔵版	明治	楽水居士 撰	刊	1
2-37		(2) 卷懷要覧 農商工公報号外	明治20年11月	各種統計表	折本	1
2-38	63	十二性質別伝 天保7年春亀斉 飯田勝美	明治11年5月		綴	1
2-39	64	福山領絵図		郡を色分けした図で村名が入る	絵図	1
2-40	77	(1) 桜鷹御紋本	嘉永元年6月上旬		図	5
2-41		(2) 御紋本 御附 御小納戸			小横	1
2-42	79	栗田私記秘録 丸山氏			綴	1
2-43	80	御家伝記（正勝～正右）			綴	1
2-44	81	竜宮夢物語	文政12年～嘉永6年		小横	1
2-45	83	桑名名産 阿波藩土某から工藤弥六郎宛（写）			綴	1
2-46	84	御軍事一件書抜	嘉永7年11月		綴	1
2-47	85	立教詳義 待賈篇 蕉亭（正精）玠蔵	寛政6年11月		綴	1
2-48	86	日光御祭礼行列絵図（彩色写本）	明治24年8月		巻	1
2-49	87	書留			状	1
2-50	88	佐久間修理上書	天保13年11月		豎冊	1
2-51	89	二国会盟録	文政9年10月		豎冊	1
2-52	90	行列帳（将軍家慶日光山参詣）	天保14年4月	関連資料あり（阿部家番号30）	綴	1
2-53	92	福山藩阿部氏旗指物・幕・具足・羽織など絵図			豎冊	1
2-54	94	(1) 諸向指物目録（写）	弘化2年6月		豎冊	1
2-55		(2) 御船印並諸国御船印之図（写）	弘化2年6月		豎冊	1
2-56		(3) 諸武器対指物之図（写）	弘化2年6月		豎冊	1
2-57	97	(1) 書状写（勢州閣老の病） 徳川斉昭から川路聖謨宛	安政4年6月7日	徳川斉昭 『懐旧紀事』『阿部正弘事蹟』に掲載	状	1
2-58		(2) 口上書 藤田誠之進（東湖）	安政4年7月13日	藤田東湖	状	1
2-59	98	阿部正弘・阿部正方勤王事蹟に関する上申書写 深安郡長吉田弘蔵から広島県知事寺田祐之宛	大正4年4月30日	昇爵贈位に内申関する件	豎冊	1
2-60	99	御記録編集に付 藩記抜萃	慶応元年～4年		綴	1
2-61	102	格賢勃斯 英文典直訳 大学南校開版	明治3年		刊	1
2-62	109	(1) 酒井家々範（写）（旧姫路藩主）	明治32年10月9日		豎冊	1
2-63		(2) 酒井家職員職制、会計規則、職員の定員及諸給与並に分掌規程（写）	明治35年5月		綴	1
2-64		(3) 前田家の家法（写）	明治15年5月		綴	1
2-65	111	(1) 詩集（裁錦館主人自叙） 蕉亭（正精）蔵	寛政6年9年15日		豎冊	1
2-66		(2) 桂林院様（正精継室）御書之写			豎冊	1
2-67		(3) 自讃歌			豎冊	1
2-68	112	大殿様雁之間 御仮御養子御願書入		包紙のみ 242-1～3の包紙カ	袋	1
2-69	115	漢書高帝紀			綴	1
2-70	116	(1) 寄歌（兼題並当座）寿子筆	明治3年5月16日	阿部寿子 筆	豎冊	1
2-71		(2) 十五夜15首、十三夜13首 菊子			紙	1
2-72	117	7ヶ条口伝			綴	1
2-73	118	桑名駅にて御書	仲秋	七言絶句 包紙あり	紙	1
2-74	119	(1) 書状控 阿部主計頭（正桓）から柳民部少輔宛	1月15日		状	1
2-75		(2) 書状下書 阿部主計頭（正桓）から松中納言宛	6月		状	1

第2次資料

2-76	120	正桓養子件写	慶応4年5月10日	包紙あり	状	2
2-77	121	狂気のことくみじめ 増上寺		封筒入 はやり唄歌詞 カ	状	1
2-78	122	起請文之事（写） 家康から天野宮内衛門尉宛		寄託資料「家康起請文」の写し 包紙あり	状	1
2-79	123	尾州家御系図略 福山公用力	～天保11年5月24日		堅冊	1
2-80	124	(1) 正方公御詠草	文久3年～慶応2年	正方が京都警衛に赴いた文久3年から亡くなるまでの間に詠んだ和歌	堅冊	2
2-81		(2) 吟稿 正方	安政2年	安政2年の草稿で、「訪隠者不遇7首」「観煙火戯」と題された漢詩が各7首ずつ書され、添削を受けている	堅冊	1
2-82	127	正弘公位階御追陞の件	大正5年1月	従三位階追陞の件	綴	1
	128	正弘関係資料				
2-83		(1) 正弘様御写真御分与覚	大正4年5月	庶務課	綴	1
2-84		(2) 正弘公幅賛		賛の読みと和歌1首	紙	1
2-85		(3) ペリー一覽応図他解説		10点の画像の解説 活字	束	1
2-86		(4) 森戸辰男講演記録「教育改革と福山藩の懐古」	昭和44年5月25日	鷹の羽会創立総会特別記念講演	刊	1
2-87		(5) 有隣記事「勝海舟を見直す」	昭和49年2月10日	江藤淳 稿 タブロイド判	新聞	1
2-88	129	読売新聞切り抜き「東京の百年」	昭和41年4月	69「25才の青年宰相」～76「黒船由来」	新聞	10
	130	(1) 「懐旧紀事」の件				
2-89		① 版權登録之証 内務省	明治32年1月23日	封筒入り、付紙あり	紙	1
2-90		② 明治31年「懐旧紀事」印刷の件	明治31年5月4日		紙	1
2-91		(2) 国宝及重要美術品の防空施設に関する件回答写	昭和19年5月11日	渡部信	刊	1
		(3) 国宝重要美術品の件		封筒入り		
2-92		① 上野国立博物館への委託品預り証書	昭和25年11月2日		紙	1
2-93	131	② 重要美術品等ノ保存ニ関スル法令及委員会職員			刊	1
2-94		(1) 宮中晩餐会招待状 阿部正桓・篤子宛	明治27年2月21日	宮内大臣	状	2
2-95		(2) 赤坂離宮御会食所食卓図 阿部正桓宛	明治27年2月21日	宮内大臣	状	2
2-96		(3) 舞楽招待状 阿部正桓・篤子宛	明治27年2月21日	宮内省	状	2
2-97	132	阿部家正月「宝船」		同じ図が5枚	版画	5
2-98	133	白猪打取由来書写（白猪牙鏃伝来証状写）	享和2年2月	書付1枚あり	状	1
2-99	134	袋（五稜堡縮図、銃眼煩座等図、別紙）		袋のみ	袋	1
2-100	136	阿部神社の収支の件	昭和16年2月～8月	伊藤千三から小倉宛書簡が6点、収支予算書が2点	状	8
2-101	139	安政2歳次乙卯吟稿（正寧）	安政2年1月～12月		綴	1
2-102	143	円山印譜（正右～正方）			堅冊	1
	144	朝鮮通信使往復書翰		箱蓋表書「朝鮮国礼曹書翰別幅并三使進物目録、礼曹江返翰別幅」 箱蓋裏書「朝鮮国礼曹参判李□（さんずいに殷）書翰別幅 宝暦14年甲申4月3日知事 崔鶴齡判事吳玄齡齎来於二条亭 返翰使番頭贈本国寺客館返翰者 林大学頭信言取作令其門人書之」 第3次資料（工芸）から移動		
2-103		(1) ① 朝鮮国礼曹参判からの書翰	宝暦13年（1763）8月日	「返翰扣」と書かれた外包、無地の中包あり	状	1
2-104		② 朝鮮国礼曹参判からの進物目録別幅	宝暦13年（1763）		状	1
2-105		③ 朝鮮国三使からの進物目録	宝暦14年（1764）	無地外包あり	状	1

第2次資料

2-106		(2)①朝鮮国礼曹参判への返翰控	宝暦14年（1764）		状	1
2-107		②朝鮮国礼曹参判への進物目録別幅	宝暦14年（1764）		状	1
2-108	145	(1)詠草 正寧			綴	1
2-109		(2)詠草 卯7月 正寧			綴	1
2-110		(1)待子規ほか 正弘			紙	3
2-111	147	(2)書状写 阿部正弘から伊藤桜之助宛	明治32年4月13日	町野精蔵 写	状	1
2-112		(3)横浜貿易新聞の切り抜き「三傑の真跡に就て」	明治33年1月1日		新聞	1
2-113	153	詩文	天保11年		綴	1
2-114	154	城北遊草 三島毅	明治15年11月25日		刊	1
2-115	157	(1)元次郎(正桓) 君阿部家へ御養子一件	明治元年	浅野家用箋	綴	1
2-116		(2)阿部正桓家伝 土田泰		土田泰 撰	堅冊	1
2-117	159	掌中万国一覽	明治2年	福沢諭吉 著	小横	1
2-118	160	開化商売往来図解	明治12年8月	宮本興晃 編輯	刊	1
2-119	161	西洋時規定刻範		封筒あり	刊	1
2-120	162	理学初歩		阿部正桓 写	綴	1
2-121		(1)家禄の運用について考察	明治		綴	1
2-122	167	(2)丸山御開拓下積書上	明治	福山管内願達紙	綴	1
2-123		(3)地価概略表	明治		紙	1
2-124		(4)銀主元銀表	明治		紙	1
2-125	171	正精和歌忍恋 写	昭和61年	原稿用紙にペン書き 伊豆権現社和歌30首のうち	紙	1
2-126	188	(1)丙丁録	享保3年～安永6年	火災記録	綴	1
2-127		(2)上火法 写 阿部正貫留	天保3年～嘉永6年	森戸良展 写 精進日、上書留、法事、火事、変事心得	綴	1
2-128	196	殿様（正桓）御華甲の祝辞 旧臣連名簿	明治44年12月24日	華甲：かぞえて61歳 還暦	綴	1
2-129	197	福山御墓参日記（正方20年式年祭）	明治20年10月11日～11月26日		綴	1
2-130	202	(1)福山城絵図（水野家時代）			絵図	1
2-131		(2)福山城絵図町割（水野家時代）			絵図	1
2-132	203	水野家時代福山城下明細地図		福山市	刊	1
2-133	204	山陽道備後国福山城図 松平下総守忠雅城主之時図			絵図	1
2-134	205	(1)備後国福山城絵図（石垣破損之覚）	元文5年4月	封筒あり	絵図	1
2-135		(2)福山城本丸御殿各室明細図			図面	1
2-136		(1)備後国深津改福山御本丸御絵図 内藤角右衛門から大目付宛	安永3年11月		絵図	1
2-137	206	(2)願書面・御指令書写帳 戸長から小田県権令宛	明治7年9月～8年1月	元福山城内天守閣御下願	綴	1
2-138		(3)福山城公園絵図		封筒あり	絵図	1
2-139		(4)園中規則			状	1
2-140	207	(1)賞典禄分与之内奉還願 阿部正桓から東京府知事宛	明治7年11月15日～9年2月25日		綴	5
2-141		(2)東京府へ届書雛形			綴	1
2-142		(3)宮内省願書雛形			綴	1
2-143	208	〔旧藩士から御懇諭受書〕	明治10年5月19日		綴	1
2-144	212	水戸黄門（景山公）佐賀少将唱和之詩		藤原斉正 稿	堅冊	1

第2次資料

2-145	213	(1) 公儀御旗御指物図	寛永19年7月10日		豎冊	1
2-146		(2) 御武器之写			豎冊	1
2-147	214	御三卿累系 付御伝記・家老系			豎冊	1
2-148	215	(1) 盈筐録 卷之282 (正勝～正秋)			豎冊	1
2-149		(2) 藩翰譜 正精書 (正次～正秋)	寛政6年		豎冊	1
2-150		(3) 家伝 正精書 (正勝～正精)			豎冊	1
2-151	235	(1) 御抱屋敷御譲受証文 御勘定原保之助ほかから阿部小重郎宛	文久3年3月25日	高田四家町の抱屋敷を田安殿へ	状	1
2-152		(2) 証文 和田喜三郎・五郎八郎から高橋 (晩翠舎) 宛	明治4年2月～5月	正米代銀拝借	状	5
2-153		(3) 銀子拝借通 和田喜三郎・五郎八郎から高橋 (晩翠舎) 宛	明治4年2月～5月		綴	1
2-154		(4) 敷証文 和田喜三郎・五郎八郎から高橋宛	明治4年2月3日	川口沖新涯代上納	横	1
2-155		(5) 請取申手付金之事 加納久宣家扶から阿部正桓家扶宛	明治5年3月2日	本所石原町屋敷譲渡	状	1
2-156		(6) 請取申一札之事 加納久宣家扶から阿部正桓家扶宛	明治5年8月5日	本所石原町屋敷譲渡	状	1
2-157	241	歴代法緯 (正勝～正精次男)	享和2年7月		紙	1
2-158	242	(1) 養子願 (剛蔵：正弘) 阿部対馬守 (正寧)	文政9年10月18日	正寧初めて国入の際 112はこれら3封の包紙か	状	1
2-159		(2) 養子願 (剛蔵：正弘) 阿部対馬守 (正寧)	文政11年8月2日	包入り 正寧2度目の国入の際	状	1
2-160		(3) 養子願 (剛蔵：正弘) 阿部伊豫守 (正寧)	文政13年10月13日	正寧3度目の国入の際	状	2
2-161	243	阿部錦次郎 (正方) 蔵屋敷囲込抱屋敷	文久元年		絵図	1
2-162	252	(1) 御所有地売却並びに定米異動報告 福山晩翠舎	明治41年2月5日	晩翠舎家扶大井重豊	綴	1
2-163		(2) 深安郡福山町宅地家屋時価相場目録 福山晩翠舎	明治41年11月2日	晩翠舎家扶大井重豊	綴	1
2-164	253	(1) 旧福山城写真			写真	4
2-165		(2) 阿部伊勢守正弘公御銅像建設記念絵はがき	大正11年11月		葉書	3
2-166		(3) (誠之会館) 落成記念絵はがき 福山誠之館高等学校	昭和30年11月20日		葉書	1
2-167	254	御奏者番心得9冊物 阿部主計頭 (正右～正倫)	宝暦2年～安永4年	茶帙	帙	1
2-168		(1) 1巻		御奏者番系図、申合之部、相伴之順留	横	1
2-169		(2) 2巻		御三家之部、御三家使者並家臣之部、松平加賀守之部、喜連川之部、松前之部、吉川左京部、山村甚兵衛・千村平右衛門之部、米良主膳部、加藤図書助部、長岡帯刀之部、本多内蔵助部、御門跡方部、両本願寺部、増上寺部、寺社之部	横	1
2-170		(3) 3巻		当番勤方並心得、御番之事、助番之部、当番構無之部、御番割之部、病氣之節取扱部、出仕心得並御機嫌窺、出仕断之部、新役心得、火事之部、雷地震之節心得之部、差扣之部、雑之部	横	1
2-171		(4) 4巻		披露致候席之覚、御太刀置目並進物置所之部、披露仕様並心得、御太刀披露之部、長袴披露之部、半袴披露之部、披露割之部並手札心得、御三家陪臣披露、寺社披露之部	横	1
2-172		(5) 5巻		元旦ヨリ2月朔日迄之部附4月之事、上巳端午七夕八朔重陽、歳暮勤方之部、月次御礼日当番勤方之部、御表出御無之御老中御逢之部、公家衆参向之部、御能之部、参勤之部、御暇之部、参勤御暇其外不時御礼有之節之部、元服之部、献上物之部	横	1

第2次資料

2-173		(6)6卷		御老中所司代御城代使者之部、家督繼目新知御礼以使 者申上候部、婚姻御礼以使者申上候部、隠居之御礼以 使者申上候部、遺物以使者差上候部、以使者献上物之 部、一紙目録之部、半切之部	横	1
2-174		(7)7卷		御内書之部、拝領物之部、御老中被仰渡候節居所之 部、被下物之節居所部、御鷹之鳥拝領之部、惣出仕取 合之部、席障	横	1
2-175		(8)8卷		御老中御逢候使者之部、御老中使者御逢候時居所之 部、当番謁候使者之部、年始御祝儀以使者申上候部、 年始端午七夕八朔重陽歳暮御祝儀差合附延引以使者申 上候部、御不予御快然之御祝儀献上物之部、口切御茶 以使者差上候部、参勤之御礼病氣付以使者申上候事、 在着御礼以使者申上候部	横	1
2-176		(9)9卷		上野増上寺其外御城外御規式御成之部、西丸御成、 御鷹野御成之部、御名代之部、上使之部、参勤御暇上 使勤方之部、病氣御尋御吊上使勤方之部、相伴之部	横	1
2-177	255	寧原部区 御奏者番心得9冊物写 鹽田屯識	文化6年8月	紺帙	帙	1
2-178		(1)1卷		御奏者系図、申合、相伴順	横	1
2-179		(2)2卷		御三家、御三家使者並家臣、松平加賀守、喜連川、 松前、吉川、山村・千村、米良、加藤図書助、長岡帶 刀、本多内蔵助、御門跡、兩本願寺、増上寺、寺社	横	1
2-180		(3)3卷		当番勤方心得、御番之事、助番、当番無構、御番割、 病氣之節取扱、出仕心得並窺御機嫌、出仕断、新役心 得、火事、雷地震心得、差扣、雑	横	1
2-181		(4)4卷		披露席之部、御太刀疊目並進物置所之部、披露仕様並 心得、御太刀披露之部、長袴披露之部、半袴披露之 部、披露割並手札心得、御三家陪臣披露、寺社披露之 部	横	1
2-182		(5)5卷		元旦ヨリ2月朔日迄之部附4月之事、上巳端午七夕八朔 重陽、歳暮勤方之部、月次御礼日当番勤方之部、御表 出御無之御老中御逢之部、公家衆参向之部、御能之 部、参勤之部、御暇之部、参勤御暇其外不時御礼有之 節之部、元服之部、献上物之部	横	1
2-183		(6)6卷		御老中所司代使者、家督繼目新知御礼使者、婚姻御礼 使者、隠居御礼使者、遺物以使者差上、以使者献上 物、一紙目録、半切	横	1
2-184		(7)7卷		御内緒、拝領物、御老中被仰渡之節居所、被下物之節 居所、御鷹之鳥拝領、惣出仕取合、席障	横	1

第2次資料

2-185		(8)8巻		御老中御逢使者、御老中使者御逢時居所、当番謁候使者、年始御祝儀以使者申上、年始端午七夕八朔重陽歳暮差合附延引以使者、御不予御快然御祝儀献物、口切御茶以使者差上、参勤之御礼病気使者、在着御礼使者	横	1
2-186		(9)9巻		上野増上寺其外御城外御規式御成之部、西丸御成、御鷹野御成、御名代、上使、参勤御暇上使勤方、病気御尋御吊上使勤方、相伴之部	横	1
2-187		(1)密書（松平）右京亮より借写 27冊 帙		留め上部に付札	帙	1
2-188		(2)御仕置之部	享保19年～宝暦9年		堅冊	2
2-189		(3)家督之部	延享4年～宝暦8年		堅冊	2
2-190		(4)養子之部	延享3年～宝暦8年		堅冊	2
2-191		(5)隠居之部	延享5年～安永2年		堅冊	1
2-192		(6)縁組之部	寛延2年～宝暦9年		堅冊	1
2-193		(7)屋鋪之部	延享4年～明和8年		堅冊	1
2-194		(8)五節句月次御礼願之部	宝暦2年～3年		堅冊	1
2-195		(9)忌御免之部	宝暦9年		堅冊	1
2-196		(10)木曾路旅行願之部	延享3年、宝暦9年		堅冊	1
2-197		(11)不時拝領物之部	寛延2年～宝暦7年		堅冊	1
2-198		(12)滞府願之部	宝暦6年～9年		堅冊	1
2-199		(13)小普請入之部	延享4年～宝暦9年		堅冊	1
2-200		(14)御足高定之部	延享2年～宝暦10年		堅冊	1
2-201		(15)御普請其外不時被下物之部	寛延3年～宝暦7年		堅冊	2
2-202		(16)箱訴之部	寛延3年～宝暦9年		堅冊	1
2-203		(17)諸事伺帳と唱被扱候帳面之部	寛延2年～宝暦9年		堅冊	1
2-204		(18)小役人帳と唱被扱候帳面之部	延享3年～宝暦10年		堅冊	3
2-205		(19)扶助米被下候儀之部	宝暦2年～9年		堅冊	1
2-206		(20)御礼事之部	延享3年～宝暦9年		堅冊	1
2-207		(21)被仰出帳諸事留帳と唱取扱候帳面之部	延享3年～宝暦9年		堅冊	1
2-208		(22)雜留と唱取扱候帳面之部	延享3年～宝暦9年		堅冊	1
2-209	257	良徳公（正弘）御筆地震古詩「地震歎」（信越大地震）	弘化4年3月	軸装された地震歎と内容はほぼ同じ（最後の3行と印が異なる）	紙	1
2-210	272	備之後州古城記並福山御城町間其外雜録			綴	1
2-211	273	南方紀伝 上中下 穂積惟年写	弘化3年12月28日	江戸後期写し 印は「深川文庫」「鈴木図書之印」「不存蔵書」「日栄文庫」「紅葉楼」	堅冊	3
2-212	274	海寇竊策 献芹微衷 擬論外夷互市封事	天保2年10月、天保15年12月		堅冊	1
2-213	275	リ不恤緯 附船舶考 紀伊土生熊五郎著		滝本誠一編『日本経済大典第20巻』所収	堅冊	1
2-214	276	異国船渡来記（鶯溪叢書第15）			堅冊	1
2-215	277	海防臆測 副本		上下	堅冊	1
2-216	278	無人島漂着人口書（鳥島）			堅冊	1
2-217	279	無人島産物（小笠原諸島）			堅冊	1
2-218	280	魯西亜之図写 五様（大黒屋光太夫帰国船中図） 蕉亭蔵	寛政5年11月	全5場面 天理大図書館に彩色版あり 修繕で卷子仕立	絵図	1
2-219	281	三語便覧（仏語、英語、蘭語） 初中終巻 村上義茂 著			刊	3

第2次資料

2-220	282	御拝領御品扣帳 御小納戸	安政5年3月		綴	1
2-221	283	(1)山蚕養法 全 佐伯義門編	明治6年12月		刊	1
2-222		(2)養蚕拾遺篇 上下 佐伯義門編	明治6年12月	松川半山直水 画	刊	2
2-223	284	(1)養蚕解説書(養蚕略説) 阿部正桓	明治8年 カ		綴	1
2-224		(2)養蚕解説書 阿部正桓代理山本晴次	明治6年～13年	業務沿革総説、養蚕略説、養蚕表、連年収穫高	綴	1
2-225	285	人物図写(フロシヤ人)	文化元年 カ		絵図	1
2-226	286	和英通韻以呂波便覧 土佐海援隊蔵板	慶応4年3月		刊	1
2-227	287	重訂万国全図 安政2年秋7月曆局山路諧考(大学南校改)	明治4年		刊	1
2-228	290	甲冑略伝(豊太閤御用甲冑の所在調) 鈴木重蔵 識		甲冑の図1枚付	紙	2
2-229	295	[福山家職廻村旅費並簗島御手山之内士族貸渡の件]	明治		綴	1
2-230	297	(1)御葬祭諄辞 清心院(正弘継室)	明治6年10月7日		綴	1
2-231		(2)御葬祭祝辞 清心院(正弘継室)	明治6年10月7日～7年10月5日		綴	1
2-232	298	正方和歌		包紙表書「恭徳公より 天橘蔵頂戴 隆徳公御歌 但シ御9歳坎御10歳ノ時也」	短冊	1
2-233	300	(1)御手向(寿姫追悼詞 正桓ほか)		寿姫逝去(明治17年9月30日)、一回忌、三回忌、五回忌、三十回忌に詠まれた追悼詞の包紙 中に追悼詞25枚	包紙	1
2-234		(2)御手向 正桓			折紙	1
2-235		(3)御手向 一年忌 正桓			折紙	1
2-236		(4)御手向 三年忌 正桓			折紙	1
2-237		(5)御手向 五年忌 正桓			折紙	1
2-238		(6)御手向 夏懷旧 正桓			折紙	1
2-239		(7)御手向 山落葉 寒夜月 富士山 正桓			紙	1
2-240		(8)御手向 一年忌 格子			折紙	1
2-241		(9)御手向 三年忌 格子			折紙	1
2-242		(10)御手向 三年忌 格子			折紙	1
2-243		(11)御手向 一年忌 磯子			折紙	1
2-244		(12)御手向 三年忌 磯子			折紙	1
2-245		(13)御手向 三十年忌 磯子			折紙	1
2-246		(14)御手向 一年忌 篤子			折紙	1
2-247		(15)御手向 三年忌 篤子			折紙	1
2-248		(16)御手向 五年忌 篤子			折紙	1
2-249		(17)御手向 夏懷旧 篤子			折紙	1
2-250		(18)御手向 一年忌 藤子			折紙	1
2-251		(19)御手向 三年忌 藤子			折紙	1
2-252		(20)御手向 三十年忌 藤子			折紙	1
2-253		(21)御手向 一年忌 えつ子			折紙	1
2-254		(22)御手向 三年忌 えつ子			折紙	1
2-255		(23)御手向 一年忌 とよ子			折紙	1
2-256		(24)御手向 三年忌 とよ子			折紙	1
2-257		(25)御手向 豊子		豊子 野若草 春月幽 夜春雨	折紙	1
2-258		(26)御手向 常恵		常恵院は正方の生母	折紙	1
2-259	309	福山御城内外平面図			絵図	1

第2次資料

2-260	316	(1) 書状下書 伊豫守（正寧）から佐原作右衛門宛	天保7年1月7日		折紙	1
2-261		(2) 書状下書 伊豫守から天源右衛門・山岡作左右衛門宛			折紙	1
2-262	319	読奉幕始末		森弥三郎 識	紙	2
2-263	326	御定書（写）	正徳元年9月		綴	2
	342	(1) 墨絵・左文字等習作				
2-264		① 目録 阿部正精	寛政8年		紙	1
		② 墨絵習作 阿部正精				
2-265		イ 墨絵習作 阿部正精			紙	13
2-266		ロ 墨絵習作 阿部正精			紙	13
2-267		ハ 墨絵習作 阿部正精		内2枚は彩色 付札あり	紙	9
2-268		ニ 墨絵習作 阿部正精		付札あり	紙	5
2-269		③ 左文字・枝折・ヌメ 阿部正精			紙	4
2-270		④ 包紙・詩 阿部正精		包紙「正精様御筆」 一声山鳥、野寺晩景、聚雪為山、知君書記	紙	4
2-271		⑤ 書付 阿部正精			紙	2
2-272		(2) 短冊 鎌倉遠馬節 阿部伊勢守（正弘）	安政2年3月21日	包紙あり	短冊	1
2-273		(3) 御宮山ニ生候稲穂ニ附有之短冊（和歌11首）	文化10年		紙	1
2-274	343	手目録（慶長7年～安政2年） 阿部伊豫守（正寧）使者			紙	1
2-275	347	正弘詩歌		習作と思われる漢詩23編	紙	23
2-276	360	(1) 画帳 蕉雨（正桓）		漢詩とそれに因んだ絵 本紙は絹本	折本	1
2-277		(2) 画帳 蕉雨（正桓） 翠玉（寿姫）		一帖の画帳に正桓が蕉雨の号で九面、妻の寿子が翠玉の号で五面の絵 茶色カバー付 書付1枚	折本	1
2-278	361	癸未之記（参政堀田撰津守著述） 阿部正精自写	文政6年		堅冊	1
2-279	368	(1) 大ニ海軍ヲ創立スルノ議 兵部省	明治3年5月		綴	1
2-280		(2) 書状（届外藩札之儀） 史官（小田県）から阿部正桓宛	明治5年6月12日	別紙1枚あり	状	1
2-281		(3) 小田縣権令論達戸長相談所	明治6年1月		綴	1
2-282	378	(1) 作詩 棕軒（正精）	文化5年		堅冊	1
2-283		(2) 有廟上意抄 阿部正精 写	寛政7年3月		堅冊	1
2-284	379	(1) 美談			堅冊	1
2-285		(2) 〔全国諸藩、藩主名一覧〕	慶應カ		堅冊	1
2-286	380	(1) 支那賓客饗応之式 蕉亭主人（正精）写	寛政5年11月		堅冊	1
2-287		(2) 養蒲訣			堅冊	1
2-288		(3) 香道初音緒		香道伝書で「若菜香」「早苗香」「望月香」「時雨香」「鸚鵡香」「風雲香」を掲載	堅冊	1
2-289	381	(1) 遵生八牋要鈔 蕉亭（正精）			堅冊	1
2-290		(2) 令義解 蕉亭（正精）	文化8年		堅冊	1
2-291		(3) 綱鑑12卷自隋至唐抄録			堅冊	1
2-292	382	毘沙門堂亜相藤公集 棕軒（正精）写	文化7年9月	巻末に「文化7年庚午秋9月上澣写 棕軒」	堅冊	1
2-293	383	(1) 祝融要務 文化11稔夷正月藤原誉純 阿部正精 写	文化11年12月26日		堅冊	1
2-294		(2) 寛永20年朝鮮人来朝記 蕉亭（正精）記	享和元年2月18日		堅冊	1
2-295	384	浅田氏復讐一件 棕軒（正精）写	文政7年6月		堅冊	1
2-296	385	(1) 古史逸 安永8丁亥冬12月白河世子源定信 棕軒阿正精 写	文化7年4月		堅冊	1
2-297		(2) 柳営夜話 寛延2巳4月渋谷隠岐守筆記 阿正精 写	文化7年5月		堅冊	1
2-298		(3) 大臣之事 棕軒主人（正精）写	文化8年10月		堅冊	1

第2次資料

2-299	386	(1)蕉亭詩集（清朝代漢詩写）		法帖から讃等を抜き書きしたもの	堅冊	1
2-300		(2)雑纂印譜			堅冊	1
2-301	387	(1)紀南龍公遺訓 徳川頼宣 著 阿正精 写	寛政10年1月	巻末に署名あり	堅冊	1
2-302		(2)列伝鈔 礼記鈔		「成語典拠抄」「礼記抄」「列伝鈔」白夷列伝・管晏列伝 など	堅冊	1
2-303		(3)鄭氏女孝経 宣文閣鑒書画学博士丹丘柯九思書		鄭氏撰（唐） 巻末に「宣文閣鑒書画学博士丹丘柯九思書」	堅冊	1
2-304	388	繁豊私記（阿部家歴世言行録）コピー 新居繁豊（貞之助）編			綴	1
2-305	389	新伊勢物語コピー 茨城県史料幕末編 I			コピー	1
2-306	396	仏蘭西騎兵練法第一教			綴	1
2-307	397	浪華乃粧ひ（名所案内） 初篇、2篇 編輯鶏鳴舎暁晴	安政2年4月		刊	2
2-308	398	(1)兎道川兩岸一覽 乾	文久	名所案内	刊	1
2-309		(2)宇治川兩岸一覽 坤		暁晴 著述 名所案内	刊	1
2-310	399	絵本江戸土産 西 広重 画	安政3年	本文では「画本江戸みやげ 3編」	刊	1
2-311	400	富士山百景狂歌集	万延元年4月	真入亨富士江 編 富士山を題材にした狂歌百首	刊	1
2-312	401	京都順覧記（御大名方京御屋舗、京町縦横小路通号、京都名所画ほか）	天保2年7月		刊	3
2-313	402	地学事始初編 上中下 慶應義塾	明治3年12月		刊	3
2-314	403	皇朝沿革図解	明治3年		刊	1
2-315	406	駅路鞭影記（小石川藩邸から水府城まで）コピー		内容は正徳5年	綴	1
2-316	407	大河内一族（大河内家系図一覽） 大河内繁次	平成8年	大河内氏から正道氏宛書簡4通あり	刊	1
2-317	410	日置流身なり等教乃条々 写 伴喜左衛門入道道雪			綴	1
2-318	411	近世史料編纂綱領（天保2年～嘉永2年） 史談会	明治34年11月		刊	1
2-319	412	神君御物語			綴	1
2-320	414	学制改革告示、管内医師論告文、啓蒙社大意、学問のすすめ、養生論（写）		4編が一つに綴じてある	綴	1
2-321	421	年中之覚	明治		綴	1
2-322	422	日光山御用記録写	文化11年4月	御用金領内献金の件	綴	1
2-323	424	歴代印影 正右～正桓			紙	3
2-324	426	(1)御詠草	文政～天保12年	見開きに紙が2枚挟んである	堅冊	1
2-325		(2)御詠草			堅冊	1
2-326		(3)御詠草			堅冊	1
2-327		(4)御詠草			堅冊	1
2-328		(5)御詠草			堅冊	1
2-329	427	(1)服忌令 1 詳解	文化8年1月		堅冊	1
2-330		(2)服忌令 2 例書	文化8年1月		堅冊	1
2-331		(3)服忌令 3 例書附増補	文化9年4月		堅冊	1
2-332		(4)服忌令 4 窺書	文化8年1月		堅冊	1
2-333		(5)服忌令 5 窺書	文化8年1月		堅冊	1
2-334		(6)服忌令 6 附遠例服忌問合 併御書付伺達	文化10年10月		堅冊	1
2-335	428	(1)色紙御写（湘瀟八景） 正精 カ			堅冊	1
2-336		(2)禁中並公家中諸法度写			堅冊	1
2-337	429	世紀能安畿可勢（関の秋風 天明4年松平定信記）写 正精	文化7年9月8日		堅冊	1
2-338	430	(1)靖海全書（海冠首末草本） 上下 水戸藩儒者豊田亮	嘉永6年3月25日	国防に関する書	堅冊	2
2-339		(2)靖海全書（観世年表） 水戸藩儒者豊田亮	嘉永6年		堅冊	1

第2次資料

2-340	431	経済秘策 朝川鼎上	文化14年7月		堅冊	1
2-341	432	御日記（元寛日記） 1～3（元和2年～寛永20年）		翻刻して刊行されている 汲古書院	堅冊	3
2-342	433	慶政年表（慶長5年～寛永12年）			堅冊	2
2-343	440	(1) 御歴代御裏方様御子様方御忌日録			綴	1
2-344		(2) 正親祭日録			綴	1
2-345		(3) 旁親祭日録		他に「御歴代奥方様御祥忌日」が2枚、照子署名の包紙が1枚	綴	1
2-346	441	(1) 阿部家系 副本	大正	大正8年まで	堅冊	1
2-347		(2) 阿部家系譜（霞町阿部家）			巻	1
2-348	443	御筆御掛物類元帳、御掛物御手鑑御巻物類元帳	明治34年3月	庶務掛	綴	1
2-349	444	御蔵書目録	明治34年3月		綴	1
2-350	445	(1) 御歴代御筆其外御軸物類元帳			綴	1
2-351		(2) 御書籍目録			綴	1
2-352	446	原城紀事 1～20 熊山澤微序 温山散史河陽子述	弘化3年10月		堅冊	12
2-353	447	廃絶録（慶長5年～寛政7年の領知没収・減禄、家断絶諸家一覧）		諸家没収之部・減禄之部・家断絶諸家一覧	堅冊	1
2-354	448	所司代取計大格 坤			堅冊	1
2-355	449	大河内秀元朝鮮日記	慶長3年3月18日		堅冊	5
2-356	451	切支丹宗門由来記 吉田仙右衛門 写	宝暦7年6月21日		堅冊	1
2-357	452	漂流人並浦方宗門等之儀御触書拔（寛永16年7月～文化4年12月）		巻頭に朱書で「御触書宗旨之部書拔」	堅冊	1
2-358	454	老牛余喘初編 中下 大阪書林刊	天保14年	小寺清之 著 中巻に「備後国中条村鈴」、下巻に備後国の話所々にあり	刊	2
2-359	456	尊攘類纂 1～3（文化2年唐太境界議～慶応2年水戸甲子国難）		1, 2（唐太境界議、賜内勅干水戸藩）3（水戸浪士途刺井伊直弼、浪士侵東禅寺夷館、水戸甲子国難）	堅冊	2
2-360	457	六諭衍義大意 上中下 勝田知郷 編撰	天保14年		刊	3
2-361	458	名和氏紀事（文久2年9月伯耆門脇重綾編）	昭和5年8月		刊	1
2-362	459	常陸帯 上下（水戸徳川史～天保14年）	江戸末写	藤田東湖 著	堅冊	2
2-363	460	土津霊神言行録 上（保科正之）		行状（山崎嘉）、碑文（山崎嘉）、見聞山廟記（林恕）、二程治教録序（林恕）、会津風土記跋（林春常）など 江戸末写	堅冊	1
2-364	461	菜根百事譚 巻之1～5 無荒逸士 纂録			刊	5
2-365	462	長崎実録 序～第16巻 田邊茂啓 編輯	宝暦10年		堅冊	7
2-366	463	輿地実測録 序～巻之13 伊能忠敬 著	文政4年6月		堅冊	13
2-367	464	金銀図録 1～7 近藤守重 編	文化7年8月	形状・製作・刻鑿などを図示解説 本編6巻、附言1巻	刊	7
2-368	465	坤山公88年事蹟（浅野長勳） 乾～坤 小鷹狩元 編纂	昭和7年12月22日	青色帙入り	刊	2
2-369	466	実験警世 女教要論 高橋秀太 著 女徳福山女学校発行	明治43年7月25日		刊	1
2-370	467	広島県史料所在目録 福山市ほか 広島県総務部県史編さん室	昭和44年	一式帙入り 11巻欠	刊	11
2-371	468	照国公文書（島津斉彬） 1、2 島津家臨時編輯所	明治43年11月25日		刊	2
2-372	469	吹塵録（勝海舟 編集） 上、下、余録 大蔵省発行	明治23年9月20日		刊	3
2-373	470	国史攬要 巻11（後陽成帝）～16（今上皇帝） 笠間棚谷元善 編集	明治6年		刊	3
2-374	471	文禄3年2月29日和歌会			堅冊	1
2-375	475	日光山志 1～5 植田孟縉 編	天保8年1月		刊	5

第2次資料

2-376		円機活法 詩学全書巻之9			刊	1
2-377	476	円機活法 詩学全書巻之10			刊	1
2-378		円機活法 詩学全書巻之11			刊	1
2-379	482	直彦画譜 熊谷直彦作品集	明治43年9月		刊	1
2-380	484	〔松林画帳〕 藤井松林	明治24年1月	巻末に日付と落款	折本	1
2-381	486	筑波町史 史料集 第10編（小田氏系図）コピー	昭和61年3月31日		刊	1
2-382	487	新訂坤輿略全図（世界地図） 半嶺樵者 聞書	嘉永5年1月		刊	1
2-383	488	米国使節ペリー饗応の図（歴史科教授用参考掛図、2枚組） 東京帝国大学文化大学史料編纂掛発行	大正 カ	7種が2枚ずつ	刊	14
2-384		(1)褒賞授与証（共進会4等褒賞：繭） 伊藤博文・大隈重信から 阿部正桓宛	明治12年11月25日		状	1
2-385	489	(2)第2回内国勸業博覧会褒状（桑苗） 能久親王から阿部正桓宛	明治14年6年10日		状	1
2-386		(3)褒賞授与証（連合共進会5等褒賞：繭） 黒田清隆から阿部正桓宛	明治20年11月17日		状	1
2-387	492	福山左義長図（皇太子殿下新婚之慶事） 高橋松嶺 筆	明治33年5月27日	発行・印刷 明六舎	刊	1
		書（石版刷）阿部正精				
2-388		(1)西軒罷檠坐…	文化6年～11月	高青邱詩 春草軒雨中懷王太子 阿部家番号なしの3枚を含む	石版	14
2-389	493	(2)瀾々一條…	文化6年2月28日	遥聞天瀑山人新築鷗巢目錄寄 山人曾遊墨水詩以供巢 中清翫 阿部家番号なしの7枚を含む	石版	8
2-390		(3)洛陽城…	文化11年4月13日	陳与義「歸洛道中」 阿部家番号なしの6枚を含む	石版	8
2-391		(4)小黠大痴…	文化11年4月	阿部家番号なしの9枚を含む	石版	10
2-392		(5)泰山不讓…			石版	3
2-393		(6)河海不擇…			石版	3
2-394		(7)至若春和景明…	文化11年4月		石版	3
2-395	-	(8)来禽花 扇面		(1)～(6)とは別の黒箱に入る	石版	4
2-396		(9)曉 松平定信 筆			石版	1
2-397		(10)一筆…			石版	3
2-398	496	福山城伏見櫓実測図	昭和25年8月	南北断面図、南立面図、北立面図、東西断面図、東立 面図、屋根伏図、上の重伏図、中の重伏図、下の重伏 図、出入口・及窓 詳細図、下の重見上げ図、中の重 見上げ図、上の重見上げ図	図面	13
2-399	497	尚齒会之図 土屋寛	明治20年11月1日		画	3
2-400	498	福山城写真（A2）			写真	2
2-401	500	備押図（軍旅図）			巻	1
2-402	504	大日本帝国褒賞之記（紺綬褒章） 賞勲局から阿部正直	昭和18年7月1日		状	1
2-403		(1)書（風月） 富之助（正右 カ）		紙本	画	1
2-404		(2)画（馬2頭） 正固口筆（正右次男）		紙本	画	1
2-405	506	(3)短冊（和歌） 桂林院(正精後室)		包紙あり	短冊	1
2-406		(4)栗山考拔書			紙	1
2-407		(5)書初（梅柳渡江春） 賢之助（正教）9歳	弘化4年1月1日	杜審言「和晉陵陸丞早春遊望」の一節	紙	1
2-408		(6)書初（介景福） 賢之助（正教）			紙	1

第2次資料

2-409	507	書状（天野家一件） 阿部播磨守 天野宮内右衛門宛 などの写			書簡	1
2-410	517	旧幕府 第1〜9号、第2巻1〜7号 富山房雑誌部	明治30年4月〜12日		刊	16
2-411	519	万宝全書 7（和漢名物茶入之記 下）	元禄7年	網干某 編	刊	1
2-412	520	訓蒙 究理図解 初編 巻の1、3 慶應義塾同社福沢諭吉 著	明治元年		刊	2
2-413	521	究理発蒙 巻の3			刊	1
2-414	522	天変地異 全 慶應義塾同社 小幡篤次郎 著	明治元年		刊	1
2-415	523	唱歌（蝶々、蛍の光、君が代など33）			刊	1
2-416	524	英文典便覧 全 忍県洋学校青木輔清 編	明治4年9月		刊	1
2-417	525	博物階梯（英文NATURAL PHILOSOPHY） 日本海軍兵学校寮	明治7年		刊	1
2-418	526	西洋見聞図解 坤 東京瓜生政和 編			刊	1
2-419	527	万国地理訓蒙 全	明治5年	コロネル 著	刊	1
2-420	528	諸流 花道雅名録 全 四溪舎	明治31年9月		刊	1
2-421	529	憂国余話 旅之苞 那珂道高 著	明治26年5月10日		刊	1
2-422	530	古代模様 広益紋帳大全 上、中 風祥堂	明治24年5月		刊	2
2-423	531	能楽画集 川端玉章 画	明治15年11月21日		刊	1
2-424	532	亜非利加内地 35日間空中旅行 J. ベルネ 著 井上勤 訳	明治21年11月		刊	1
2-425	533	福山志料 上下巻	明治43年4月30日	帙入り 菅茶山 著	刊	2
2-426	534	田舎源氏 35、36編（写）			刊	1
2-427	535	(1) 五常五倫名義附大学詠歌 東都学士室直清（鳩巢） 著			刊	1
2-428		(2) 実語教童子教 東都書林千鐘房蔵板	安政3年9月		刊	1
2-429	536	女大学操鑑 元治新刻 東都書肆	元治		刊	1
2-430	537	(1) 山蚕養法 備中佐伯義門編	明治6年12月		刊	1
2-431		(2) 養蚕拾遺編 上 備後浜野章吉著	明治6年12月		刊	1
2-432		(3) 養蚕拾遺編 下附録 備中佐伯義門 編	明治6年12月		刊	1
2-433	538	華族列伝国之礎 中編（武家の部）	明治25年10月24日		刊	1
2-434	539	諸家論話第4稿（大久保利通、松平春岳ほか）	明治		綴	1
2-435	540	故幕府閣老阿部伊勢守事績要領 波多野行執から史談会副会長宛	明治30年11年		綴	1
2-436	541	聿脩叢書 阿部閣老贈牘（正弘公から徳川斉昭公への手翰写）	嘉永6年6月〜安政3年8月	徳川家（旧水戸藩編）所蔵写本 一名新伊勢物語拾遺	綴	1
2-437	542	仰高芳蹟（阿部正弘公御行実）	明治44年1月15日	江木鱈水 編 2次126の1冊と2次622の2冊を合わせる 同一本6冊	刊	6
2-438	543	阿部正弘事蹟 全 渡辺修二郎 著（普通製本紙表紙本）	明治43年10月4日		刊	1
2-439	544	正桓公五年祭紀念	大正		刊	2
2-440	546	流芳遺墨 附追賛一話 勝海舟 編著	明治23年		刊	2
2-441	547	今上陛下御即位式写真帳 帝国軍人教育会 発行	大正4年12月5日		刊	1
2-442	548	附録 学校図（旧幕府学問所構内総絵図ほか旧藩校配置図）		帙入り 旧幕府学問所構内総絵図、旧福山藩誠之館之図、旧水戸藩弘道館之図、足利学校総絵図、旧会津藩日新館之図、旧仙台藩養賢堂之図、旧名古屋藩学校之図、旧津藩有造館之図、旧加賀藩文武学校之図、旧岡山藩学校之図、旧岡山藩閑谷学校之図、旧山口藩明倫館之図、旧佐賀藩弘道館の図	刊	13
2-443	549	参河宝庫（三河国総覧） 西三新報社	明治41年9月1日		刊	1

第2次資料

2-444	550	鳳池閣 夏、冬（先例、事例の類聚）	文政		豎冊	2
2-445	551	大成武鑑 1～7	文政5年		刊	7
2-446	552	安政風聞集 金屯道人 編	安政3年10月		刊	1
2-447	553	(1) 御関船御召船御建物明細書並図 1	嘉永元年4月	向井将監	豎冊	1
2-448		(2) 御関船御解船御建物明細書並図 2	嘉永元年4月	向井将監	豎冊	1
2-449		(3) 御関船御建物明細書並図 3	嘉永元年4月	滝川十次郎、藤沢弥兵衛	豎冊	1
2-450		(4) 御関船御建物明細書並図 4	嘉永元年4月	桜井藤四郎、大塚孫左衛門	豎冊	1
2-451		(5) 御鉄炮玉薬方御預御武器類 5	弘化4年4月	御鉄炮玉薬奉行	豎冊	1
2-452		(6) 御鉄砲御箆箭方御預御武器類 6	弘化4年5月	御鉄砲御箆箭奉行	豎冊	1
2-453		(7) 御弓矢方御預御武器類 7	弘化2年12月	御弓矢鍵奉行	豎冊	1
2-454		(8) 御弓矢方御預御武器類 8	弘化2年12月	御弓矢鍵奉行	豎冊	1
2-455		(9) 御弓矢方御預御武器類 9	弘化2年12月	御弓矢鍵奉行	豎冊	1
2-456		(10) 御具足御幕方御預御武器類 10	弘化2年12月	御具足奉行、御幕奉行	豎冊	1
2-457	554	(1) 心直通言 1～6（大坪流馬術）		全34冊帙入り	豎冊	6
2-458		(2) 雲霞集 上・中・下			豎冊	3
2-459		(3) 善御譜 全			豎冊	1
2-460		(4) 幸秀論 上・中・下			豎冊	3
2-461		(5) 奥幸秀論			豎冊	1
2-462		(6) 新幸秀論			豎冊	1
2-463		(7) 師伝別覚集 全			豎冊	1
2-464		(8) 軍馬目録			豎冊	1
2-465		(9) 旋之図、一枚馬書			豎冊	1
2-466		(10) 軍馬專要手綱之書 1			豎冊	1
2-467		(11) 軍馬專要乗方之巻 2			豎冊	1
2-468		(12) 軍馬專要薬法之巻 3			豎冊	1
2-469		(13) 軍馬專要鞭之書 4			豎冊	1
2-470		(14) 軍馬專要馬具名所 5			豎冊	1
2-471		(15) 軍馬專要馬性之巻 6			豎冊	1
2-472		(16) 軍馬專要歌之巻 7			豎冊	1
2-473		(17) 手綱目録 1			豎冊	1
2-474		(18) 手綱秘伝書 2			豎冊	1
2-475		(19) 百曲之書 3			豎冊	1
2-476		(20) 不行馬之書 4			豎冊	1
2-477		(21) 手綱秘書 5			豎冊	1
2-478		(22) 咒文之書 6			豎冊	1
2-479		(23) 歌之書 7			豎冊	1
2-480		(24) 馬之口之書 8			豎冊	1
2-481		(25) 乗方秘伝書 9			豎冊	1
2-482	555	天保新選 永代大雑書万暦大成（暦、易全書）	安政3年	敦賀屋九兵衛	刊	1
2-483	556	明治6年 日本府県民費表 政表課 編集	明治8年3月	表紙・裏表紙破れ	刊	1
2-484	557	甲山峡水（風景画集） 山梨県庁 発行	明治39年10月20日		刊	1

第2次資料

2-485	562	(1) 秘録 1 大森操兵衛益成	文久3年		横小	1
2-486		(2) 秘録 2 大森操兵衛益成	文久3年		横小	1
2-487		(3) 秘録 3 大森操兵衛益成	文久3年		横小	1
2-488		(4) 秘録 4 大森操兵衛益成	文久3年		横小	1
2-489	563	上方様 見出 (阿部家系図、事蹟) 福山用所	文久2年8月10日		綴	1
2-490	564	[阿部家資産目録]	明治4～9年		綴	1
2-491	565	(1) 諸御道具元帳 (明治41年12月まで加除)	明治7年9月		綴	1
2-492		(2) 輪 御掛物御巻物御手鑑元帳	明治17年		綴	1
2-493	566	(1) 軼事集 草鞋庵聞書			綴	1
2-494		(2) 蓬翁話叢 羽倉外記			綴	1
2-495	567	(1) 将軍家軼事			綴	1
2-496		(2) 肝要実義談 白川楽翁 (松平定信)			綴	1
2-497	568	古来御用留御要用書拔 (尾張徳川家) 阿部石見	文久3年2月13日		綴	1
2-498	569	関白太閤秀吉公御葬式御烈細記	弘化4年2月		綴	1
2-499	570	(1) 日置流弓初段目録注訳秘密之巻			綴	1
2-500		(2) 日置流弓中許目録注訳秘密之書		歌の綴・弓の図1枚あり	綴	1
2-501	571	華族女学校規則	明治18年9月5日		綴	1
2-502	572	(1) 書状 (神社の運営状況報告) 阿部神社御社蓄掛から山岡謙介宛	明治14年8月19日		綴	1
2-503		(2) 書状 (阿部神社の運営について) 山岡謙介から吉田豊辰宛	明治14年10月31日		綴	1
2-504	573	(1) 閑叟公逸事		閑叟 (カソウ) は鍋島直正	綴	1
2-505		(2) 阿部家規緒言、祭西郷隆盛、機外山岡君墓碑銘 ほか	明治		綴	1
2-506	574	(1) 深津沼隈安那3郡一覽表 (統計表)	明治15年6月		綴	1
2-507		(2) 阿部正弘公銅像除幕式 (新聞切り抜き) 山陽新報ほか	大正11年11月17日		新聞	4
2-508	575	梅印 (幽蘭) 歳暮お年玉覚、御手本帳 ほか	明治27年～38年	他に書付の綴2点	綴	6
2-509	576	(1) 国安之折紙	宝暦7年	包紙あり	折紙	1
2-510		(2) 千手院義弘短刀審定書 本阿弥長識	明治17年3月	包紙あり	折紙	1
2-511	577	銃胤者 (理科12ヶ月第10月) 石井民司 著 博文館	明治35年4月12日		刊	1
2-512	584	書状 (福山誠之館外国語教授推薦) 若井遜から山岡謙介ほか宛	明治22年8月29日		状	1
2-513	592	西洋紀聞 (写) 上中下 源君美 (新井白石)	正徳5年2月		豎冊	3
2-514	593	西洋列国史略 (写) 佐藤信淵 (藤原邦貞写)	文化5年12月		豎冊	1
2-515	594	理学入式 遠西観象図説 上中下 南臯吉雄	文政6年		刊	3
2-516	595	(1) 地理全志 上編 英国慕維簾	安政6年5月	慕維廉 (William Muirhead) 輯訳	刊	5
2-517		(2) 地理全志 下編 英国慕維簾	安政6年5月	慕維廉 (William Muirhead) 輯訳	刊	5
2-518	596	英国志 2～4、6～8 英国慕維簾 訳	文久元年	慕維廉 (William Muirhead) 訳	刊	6
2-519	597	西洋事情 (初編) 1～3 福沢諭吉 纂輯	慶応2年		刊	3
2-520	598	西洋事情 (外編) 1～3 福沢諭吉 纂輯	慶応3年		刊	3
2-521	599	西洋事情 (2編) 1～4 福沢諭吉 纂輯	明治3年10月		刊	4
2-522	600	万国新史 上編 1～4 箕作麟祥 纂輯	明治4年12月		刊	4
2-523	601	泰西史鑑 上編 1～2、7～8 普魯士勿的爾 著 西村鼎重 訳	明治2年7月	物的爾 (ウエルテル)	刊	4
2-524	602	西国立志編 (原名自助論) 1～6、9、11 英国斯邁爾斯 著 中村正直 訳	明治3年		刊	8
2-525	603	開知新編 1～2 橋爪貫一 纂輯	明治2年11月		刊	2
2-526	604	英国商法 1～3 福地源一郎 訳述	明治3年3月	英国チューソン 著	刊	3

第2次資料

2-527	605	希臘史略 1～2 楯岡良知 文部省刊	明治5年		刊	2
2-528	606	五洲紀事 初編 1～2 寺内章明 訳編	明治4年		刊	2
2-529	607	今世西洋英傑伝 (初編) 1～4 三橋惇 纂訳	明治12年11月26日		刊	4
2-530	608	日耳曼史略 1～2 後藤達三 訳 大学南校 刊	明治4年		刊	2
2-531	609	西洋易知録 初編 上下 河津孫四郎 訳述	明治2年10月		刊	2
2-532	610	亜米利加沿革史略 初編 上下 青木輔清 訳	明治5年		刊	2
2-533	611	西史攬要 1～4 福地万世 訳 開成学校 刊	明治2年8月		刊	3
2-534	612	小学化学書 1～3 ロスコウ氏撰、市川盛三郎 訳 文部省刊	明治16年12月		刊	3
2-535	613	物理階梯 上中 片山淳吉 編纂 文部省刊	明治16年3月		刊	2
2-536	614	地理図類 (阿部正桓 写 カ)			豎冊	1
2-537	615	地方大概集 第1集 1～4 加藤次郎兵衛高文 纂輯	明治5年		刊	5
2-538	616	養蚕秘録 上中下 上垣伊兵衛守国	享和3年		刊	3
2-539	617	蚕桑図解 彦根藩 刊	明治4年		刊	1
2-540	618	御達写 (台湾蕃地処分の儀経過、徴兵準備、各府県へ)	明治7年8月23日		状	1
2-541	619	船長日記 (督乗丸の漂流記) 中		池田寛親 著 写本	豎冊	1
2-542	620	島めぐりの日記 (伊豆諸島めぐり)			豎冊	1
2-543	621	鼈頭長暦 全	寛延3年	小泉松卓 増補版 上・中・下三巻が一冊にまとめられたもの	刊	1
2-544	623	厳島 (伊都岐島) 絵馬鑑 (扁額縮本) 初編 1～5	明治28年2月22日		刊	5
2-545	624	(1) 纂輯御系図 元老院蔵	明治27年4月		刊	2
2-546		(2) 旧典類纂 皇位継承編 1～6 元老院蔵	明治27年4月		刊	6
2-547	625	福山志料 1～35 吉田助右衛門豊功 ほか	文化6年3月		豎冊	35
2-548	626	印度志 (写) 山村昌永 (才助) 訳	文化3年		豎冊	1
2-549	627	西洋度量考 郡上蔵版	安政2年		刊	1
2-550	628	坤輿図識 天地人 美作夢霞楼蔵版 箕作寛省	弘化2年		刊	3
2-551	629	坤輿図識補 1～4 美作夢霞楼蔵版 箕作寛省	弘化3年		刊	4
2-552	630	(1) 外蕃通書 目録 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	1
2-553		(2) 外蕃通書 1～5朝鮮 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	2
2-554		(3) 外蕃通書 6～7阿蘭陀 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	1
2-555		(4) 外蕃通書 8～10明 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	1
2-556		(5) 外蕃通書 11～14安南 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	2
2-557		(6) 外蕃通書 15～17暹羅 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	1
2-558		(7) 外蕃通書 18～20東埔寨ほか 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	1
2-559		(8) 外蕃通書 21～23呂宋 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	1
2-560		(9) 外蕃通書 24～25阿媽港 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	1
2-561		(10) 外蕃通書 26～27新伊西把弥亜ほか 近藤重蔵 編集	文化2年11月29日		豎冊	1
2-562	631	北槎聞略 (神昌丸船頭光太夫からの聞き書き) 1～11 桂川甫周	寛政6年8月		豎冊	5
2-563	632	東韓事略 琉球事略 致 桂山義樹 著	安永5年		刊	1
2-564	633	南嶋志 (琉球史) 呂 新井君美 (白石) 著	享保4年12月		刊	1
2-565	634	八紘通誌 欧邏巴部 1～6 箕作阮甫 述	嘉永4年		刊	6
2-566	635	従公儀被仰出候御書付	安永5年～寛政10年		綴	1
2-567	636	気海観瀾 青地盈林宗	天保9年6月		刊	1
2-568	637	気海観瀾広義1～5 川本裕幸民 訳	安政2年		刊	5

第2次資料

2-569	638	奥州54郡考 新井君美（白石）著 廣瀬典補遺	嘉永2年3月		刊	1
2-570	639	量地必携 山本正路	嘉永3年		刊	1
2-571	640	(1) 日本産物志（前編） 山城部 上下 伊藤圭介 著 文部省刊	明治7年		刊	2
2-572		(2) 日本産物志（前編） 信濃部 上下 伊藤圭介 著 文部省刊	明治11年		刊	2
2-573		(3) 日本産物志（前編） 武蔵部 上下 伊藤圭介 著 文部省刊	明治7年		刊	2
2-574		(4) 日本産物志（前編） 近江部 上下 伊藤圭介著 文部省刊	明治7年		刊	2
2-575		(5) 日本産物志（前編） 美濃部 上中下 伊藤圭介 著 文部省刊	明治10年		刊	3
2-576	641	輿地誌略1～7 内田正雄 編集 山梨県師範学校	明治3年		刊	7
2-577	642	輿地誌略1～9 内田正雄 編集 大学南校	明治3年		刊	9
2-578	643	舎密便覧 河野剛禎造	安政3年	ハードカバー入り	刊	14
2-579	644	物理階梯 上中下 片山淳吉 編集 文部省刊	明治16年3月		刊	3
2-580	645	牙氏初学須知 卷之11（農学） 田中耕造 訳	明治9年9月		刊	1
2-581	646	頭書大全 世界国尽1～6 福沢諭吉 訳	明治2年8月		刊	6
2-582	647	洋兵明鑑1～2 福沢諭吉ほか訳	明治2年		刊	2
2-583	648	童蒙をしへ草 初編1～3 福沢諭吉 訳	明治5年3月		刊	3
2-584	649	培養秘録 卷1 佐藤信淵	明治6年10月	序例・総目	刊	1
2-585	650	西洋聞見録 前編 春夏秋冬 村田樞文夫	明治2年12月		刊	4
2-586	651	(1) 登高自卑1～4 村松良肅	明治5年10月		刊	4
2-587		(2) 登高自卑 後編1～4 村松良肅	明治8年6月		刊	4
2-588	652	星学捷徑 上中下 関籐成緒 訳 文部省刊	明治7年7月		刊	3
2-589	653	航西日記1～4 渋沢栄一（青淵）	明治4年		刊	4
2-590	654	西洋夜話1～5 寧静学人	明治6年4月	石川寧静 著	刊	5
2-591	655	(1) 近世事情 初編1～2 山田对湾	明治6年9月	对湾野史 著	刊	2
2-592		(2) 近世事情 2編1～2 山田俊蔵	明治7年3月	山田俊蔵 著	刊	2
2-593		(3) 近世事情 3編5～7 山田俊蔵・大角豊次郎	明治7年8月		刊	3
2-594	656	四民須知 解剖生理浅説 1 小林義直 訳	明治8年1月		刊	1
2-595	657	理学初歩直訳 初編上下 青木輔清 訳	明治5年2月		刊	2
2-596	658	博物新編訳解 1～4 大森秀三 訳	慶応4年～明治3年		刊	5
2-597	659	通俗李佛軍談 1～3 清原道彦・高田義甫 編集	明治5年4月		刊	3
2-598	660	東京府地誌略 上下 東京府学務課 編集	明治12年2月		刊	2
2-599	661	海軍沿革論 前編1～2 内田正雄 訳	明治2年11月		刊	2
2-600	662	博物新編補遺 上中下 小幡篤次郎 訳	明治2年		刊	3
2-601	663	地誌略 1～2 高見沢茂	明治7年10月	一卷には外袋あり	刊	2
2-602	664	筆算訓蒙答式 卷12	明治		刊	1
2-603	665	洋算訓蒙図絵 初編 橋爪貫一	明治4年		刊	1
2-604	666	道具字引図解 初編	元治元年		刊	1
2-605	667	究理発蒙 1～2 魚住宗太郎・宇喜田小十郎	明治5年		刊	2
2-606	668	佐久間象山先生之像	明治23年9月21日		刊	1
2-607	669	中外度量便覧 上下 渡辺渡	明治5年		刊	2
2-608	670	闢邪集 折疑論		写本、朱筆・付箋あり	堅冊	1

第2次資料

2-609	671	牧民忠告解 上下 樋口好古・杉浦邦古	天明7年		刊	2
2-610	672	鹿児島戦争新誌 巻2 篠田仙果	明治10年3月15日		刊	1
2-611	673	正史実伝 いろは文庫1～10 為永春水 編集	明治15年9月～16年	忠臣蔵 明治15年出版	刊	10
2-612	674	夢想兵衛胡蝶物語1～10 曲亭馬琴	明治15年11月	元版人 岡田茂兵衛 翻刻出版人 木村文三郎	刊	10
2-613	675	画本早満名美1～3 浦川公左	弘化5年3月	鳥・花・魚の絵と解説	刊	3
2-614	676	校正古今鍛冶銘早見出	嘉永2年		刊	1
2-615	677	足利絹手染の紫 20編上下 松亭金水 作 歌川国貞 画	安政3年	袋付き	刊	2
2-616	680	画人略年表 川崎千虎	明治15年11月	袋付き	刊	1
2-617	681	(1) 暁斎画談 内編 1～4 瓜生政和 著、河鍋洞郁 画	明治20年4月	内編と外編が一緒に帙に入る	刊	4
2-618		(2) 暁斎画談 外編 1～2 瓜生政和 著、河鍋洞郁 画	明治20年7月		刊	2
2-619	682	改暦弁 福沢諭吉	明治6年1月1日		刊	1
2-620	683	かたわ娘 福沢諭吉	明治5年9年		刊	1
2-621	684	当世利口女 服部孝三郎	明治6年3月		刊	1
2-622	685	新制兎美断語 万亭応賀	明治6年3月		刊	1
2-623	686	めくらの丸木橋 加藤寧蔭	明治		刊	1
2-624	687	MAP OF THE EMPIRE OF JAPAN C&J FAVRE BRANDT (YOKOHAMA)			刊	1
2-625	688	楽其樂園記 安積信	天保8年		刊	1
2-626	689	(1) 都名所図絵 1～5 竹原信繁 (春朝)	天明7年		刊	5
2-627		(2) 拾遺 都名所図絵 2～4 竹原信繁 (春朝)	天明7年		刊	4
2-628	692	にほんれきしTHE HISTORY OF THE EMPIRE OF JAPAN 文部大臣官房 図書課	明治26年10月6日		刊	1
2-629	693	懐旧紀事 阿部伊勢守事績 浜野章吉	明治32年		刊	1
2-630	709	備後福山市街29ヶ町全図			絵図	1
2-631	721	高作			綴	1
2-632	728	(1) 短冊 (雨中柳) 正弘			短冊	1
2-633		(2) 短冊 (垣夕顔ほか) 正弘	弘化5年 カ	包み紙に「鶯の御詠 御短冊 御筆 弘化5年 正月御預 ケ 2葉」	短冊	3
2-634		(3) 短冊 (十五夜月) 正弘・菅子 (寛恭院)	天保9年		短冊	2
2-635		(4) 短冊 (野月ほか) 寛恭院		3枚同包	短冊	3
2-636		(5) 短冊 (うまほか) 菅子 (寛恭院)		2枚同包	短冊	2
2-637		(6) 短冊 (常石むらなるほか) 清心院 (正弘継室)			短冊	3
2-638	729	(1) 鶴羽 (公方様御手自御拝領)	嘉永4年12月11日	2重の包紙 中の包紙は正弘自筆の上書	羽	2
2-639		(2) 良廟 (正弘) 御筆「のどかなる」「田家卯花」		包紙あり 「のどかなる」は枝折付	紙	2
2-640	735	知頭集 大納言源経信		木箱入り	堅冊	1
2-641	770	(1) 阿部正弘事蹟 初校 (～144頁)		第1章～第12章 (日本の開国と正弘)	刊	1
2-642		(2) 阿部家図書目録			綴	1
2-643		(3) 正右 正倫 正精 正弘 其他御筆目録		綴じてない原稿用紙7枚	綴	1
2-644	771	(1) 服部敏から佐原純一宛書簡			書簡	1
2-645		(2) 水戸家編輯掛ヨリ関藤氏へ示シタル書類		良公御文章写・原田平助手紙写	綴	1
2-646		(3) 旧幕府勘定奉行某談話伝聞		阿部正弘事蹟史料ノ内水戸家編集部より	綴	1
2-647	772	御意書被仰出 (明和7年～文化11年)			綴	1
2-648	773	(1) 内用物 (自分不快中厚蒙台命一件) 封印	弘化三年	包紙あり	状	2
2-649		(2) 御筆帳面 (愚意、愚意書取)	弘化3年4月		横	1
2-650	774	正弘神君御行状 江木	慶応元年7月12日	末尾に「誠之館記」	堅冊	1

第2次資料

2-651	775	(1) 正弘公御事蹟請願書類			束	1
2-652		(2) 良徳公御事蹟書類			束	1
2-653	776	(1) 御判物、御朱印、御領知目録、御位記、口宣案等			綴	1
2-654		(2) ①公義御文庫ニ有之候御歴代様御絵御方々様御筆類宸筆宸翰目録	嘉永6年	包み封筒	綴	1
2-655		②御代々様御筆目録			綴	1
2-656		③方々様御筆目録			綴	1
2-657		④宸筆宸翰目録			綴	1
2-658		⑤享保御筆類目録		包紙あり	紙	1
2-659	777	正精覚書(文政7年6月) 写(文政10年仲春)	文政10年2月	巻末に「義近拝写」	巻	1
2-660	778	謙徳院様御逝去御追善御自詠之御歌(桂林院様ほか)	文政9年、10年、11年	3枚の紙が一緒に巻き込まれる	巻	1
2-661	780	阿部伊予守(正右) 内村上・森嶋の金子預証文	宝暦11年12月		状	1
2-662	781	前録(下宮内藤両家加判月番名面、御家老名面、御家老格式…)	～文化6年		綴	1
2-663	782	御意書並書付等之写(明和6年～安永3年)	明和6年～安永3年		綴	1
2-664	819	昨夢紀事(嘉永6年6月～安政5年7月) 中根靱員 全15巻	万延元年		綴	12
2-665	820	井伊直孝君御教諭(柳原政房公～井伊直孝公御物語)	文化11年	宮田昌宜 写	綴	1
2-666	821	御年譜(正徳2年～延享5年)		吉宗の年譜	綴	1
2-667	822	持明院殿御家伝(世尊寺家譜)			堅冊	1
2-668	823	入木道相伝聞書 持明院	天明6年		堅冊	1
2-669	824	尊攘紀事	明治15年	岡千仞 著	刊	3
2-670	825	久光公記 東京日日新聞	明治20年12月～明治21年2月	綴ってある	刊	1
	826	犬追物一件				
2-671		(1) ①犬追物書拔		小笠原平兵衛 「犬追物作法書」「犬追物馬場絵図面」がともに入る紙袋あり	綴	1
2-672		②犬追物作法書		小笠原平兵衛	綴	1
2-673		③犬追物馬場絵図面		小笠原平兵衛 袋入り	紙	1
2-674		(2) 犬追物上覧之節諸書物抜書	天保13年	小笠原平兵衛、小笠原縫殿助	綴	1
2-675		(3) 犬追物上覧ニ付進達書並御下知御書付之写 小笠原平兵衛	天保13年	小笠原平兵衛 袋入り	綴	1
2-676		(4) 犬追物上覧ニ付進達書並御下知御書付之写		小笠原平兵衛、小笠原縫殿助 袋入り	綴	1
2-677		(5) ①家筋之儀申上候書付	天保12年	小笠原縫殿助 書付3通が一緒に包紙に入る	紙	1
2-678		②享保年中式取調之儀御尋ニ付申上候書付写		小笠原縫殿助、小笠原源六郎 包紙あり 他の二通と一緒に包紙に入る	紙	1
2-679		③3番町拝借地之儀奉願候訳書取	天保14年9月	小笠原縫殿助	紙	1
2-680		(6) 3番町犬追物稽古場絵図	天保14年	小笠原縫殿助 絵図の上に図を描いた貼り紙あり 包紙あり	紙	1
2-681	827	(1) 阿蘭陀條約	安政4年8月29日		綴	2
2-682		(2) 阿蘭陀国條約並税則	安政5年7月10日		綴	1
2-683	828	(1) 亜墨利加国條約並税則	安政5年6月19日		綴	1
2-684		(2) 亜墨利加使節差出候書付和解(日本に於いて亜米利加商売を為す定則)			綴	2
2-685		(3) 12月2日亜墨利加使節え応接之趣			綴	2
2-686		(4) 12月4日亜墨利加使節差出候書付和解			綴	2

第2次資料

2-687	829	(1) 魯西亜国條約追加	安政4年9月	同じ内容のものが2冊	綴	2
2-688		(2) 魯西亜国條約並税則	安政5年7月11日		綴	1
2-689	830	英吉利国條約並税則	安政5年7月18日		綴	1
2-690	831	仏蘭西国條約並税則	安政6年7月17日		綴	1
2-691	832	徳川鎰丸様江松平越前守より御状（写） 弘化2年7月			綴	1
2-692	833	薩州侯御書翰（写） 弘化4年2月		裏表紙に「弘化4丁未5月12日朝過日依尋差出ス同日熟覽済 石川和介」	綴	1
2-693	834	大成武鑑（御大名衆巻之1～2、御役人衆巻之3）		巻之3に巻之4西御丸役人衆と一緒に綴じられている	刊	3
2-694	835	慶応武鑑（御大名衆巻之2）			刊	1
2-695	836	掌中都一覽（全）	文久3年春		刊	1
2-696	837	袖珍 藩銘録（全）	明治2年	荒木氏 編輯	刊	1
2-697	838	改正 藩名録（全）		和泉屋市兵衛・須原屋茂兵衛	刊	1
2-698	839	職員録 2月朔日改			刊	1
2-699	840	職員録 4月15日改		和泉屋市兵衛・須原屋茂兵衛	刊	1
2-700	841	古今和歌集	文政6年	序・巻第1（春歌上）～第5（秋歌下）所収	刊	1
2-701	842	郭公			綴	1
2-702	843	平山氏上書2篇など		平山氏上書2篇、其氏擬極論時事封事、蒲生氏不恤緯、川口氏上書并防海微言 完	綴	1
2-703	844	伊香保志	明治15年6月1日	秋萍居士 編	刊	3
2-704	845	孝経参釈	慶応4年	川崎魯斎 著 袋付き	刊	1
2-705	846	古文孝経孔子伝		跋文末に「文政癸未冬十月阿正精識 印 印	刊	1
2-706	847	孝経			刊	1
2-707	848	三巴集 三次八景			綴	1
2-708	849	御改革帳 政事堂	明治2年10月		綴	1
2-709	850	(1) ①長沼流兵法（握奇八陣集解）奥秘 松斎源高定	嘉永7年	長沼宗敬（澹斎） 著	綴	1
2-710		②兵要四箇 附 安藤定虎子	嘉永7年6月	源 高定 包紙あり	状	1
2-711		③奥秘を伝ふる証状 附 安藤織馬定虎子	嘉永7年6月	源 高定（黒河内十太夫） 包紙あり	状	1
2-712		(2) 長沼流兵法（握奇八陣集解）奥秘 附四箇之秘術并証状	嘉永7年	850-1の3点を1冊入れた写本。末尾に「吉沢忠恕模写」とある。「長沼流奥秘 安藤織馬」と書かれた包袋あり	綴	1
2-713	851	昔昔春秋 中井履軒戯編		昔話を漢文に訳したもの 写本	堅冊	1
2-714	852	東都歳事記夏三（江戸歳事記巻之2夏之部）	天保9年		刊	1
2-715	853	風俗野史 巻の5 伊藤晴雨 著	昭和6年		刊	1
2-716	854	鞆浦（謡曲） 大嶋寿太郎 著	大正6年		刊	1
2-717	881	御城附御武器、此方様御武器		袋入	堅冊	1
2-718	890	(1) 正弘銅像建造幹旋者招待についての書付	大正11年10月	大森狷之介	綴	1
2-719		(2) （正弘銅像建造除幕式）式辞 男爵藤井包総、建造報告	大正11年11月		綴	1
2-720		(3) （正弘銅像建造除幕式）御在福中伺候者氏名	大正11年11月		綴	1
2-721	892	皇太子殿下行啓の際台覧品通知状 福山市長から晩翠舎宛	大正15年6月	阿武信一	状	3

第2次資料

2-722		(1) (正弘公御贈位奉祝並伯爵阿部正直閣下歓迎宴会) 歓迎文福山市長 ほか	大正6年9月	各包紙・封筒入り	状 綴	3
2-723	893	(2) 正弘贈位奉祝入福の際	大正6年	大正6年9月1日阿部神社阿部正方命五十年祭次第、 福山御旅行中日程御予定、緊要書類、大正6年8月御旅行ニ付キ明治40年御旅行之節、御来福中日程時間割手 扣、大正6年8月御上御大奥様福山へ御旅行記事、大正 6年8月御上方様御来福当日御出迎人名扣帳、参考書 類、故阿部正弘公御贈位奉祝祭並伯爵阿部正直閣下歓 迎宴会会員氏名	綴	9
2-724		(3) 各学校一覧 ほか	大正6年	市立幼稚園一覧、福山西尋常小学校一覧、福山南尋常 小学校一覧、福山東尋常小学校一覧、福山市野上尋常 小学校一覧、福山高等小学校一覧、私立福山家政女学 校一覧表、福山私立盈進商業実務学校長から正直宛謝 状 各包紙入り	束	8
2-725		(4) 福山教育義会関係・軀関係	大正6年	福山教育義会財団からの豊表献上目録、福山教育義会 財団貸資生一覧、永代常夜灯・仙酔形燈籠建立勸縁 記、沼名前神社参拝記念絵葉書、拙詠、磐台寺お守り	束	1
2-726		(5) 入福の際関係者よりの礼状	大正6年		束	1
2-727	902	渋川流柔術稽古規 蕉亭 写	寛政8年8月13日	渋川胤親 著、阿部正精 写	堅冊	1
2-728	903	婆心録 楽翁	文政10年10月8日	松平定信 (楽翁)	堅冊	1
2-729	904	柔道教詠 阿子範	寛政7年	阿部正倫 (子範、閑旭楼)	堅冊	1
2-730	908	御家規	明治7年10月		堅冊	1
2-731	909	御家規附録	明治10年2月		堅冊	1
2-732	911	伯爵阿部家家範認許 宮内大臣子爵田中光顕	明治37年7月		堅冊	1
2-733	921	[深川下屋敷庭園絵図]		紙本着彩	紙	1
2-734	951	近世史料編纂事業録 附史談会設立顛末	明治26年6月	「旧藩事蹟取調所規定」がはさまる	刊	1
2-735	952	近世史料編纂事業録 附史談会記事 第2輯上	明治28年5月	高沢忠義	刊	1
2-736	953	近世史料編纂事業録 附史談会記事 第2輯下	明治28年6月	高沢忠義	刊	1
2-737	954	史談会紀事	明治25年1月	阿部家から編集員として山岡謙介の名あり	刊	1
2-738	955	史談会紀事 第2輯	明治26年4月	阿部家から編集員として関藤成緒の名あり	刊	1
2-739	956	史談会紀事 第3輯	明治27年4月	阿部家から編集員として関藤成緒の名あり	刊	1
2-740	957	明治中興史料集成に関し貴族衆議両院より政府に権議あらんことを 懇請する趣意書	明治26年～27年	同じ標題同一本2冊+1冊	刊	3
2-741	958	近世史料編纂綱例 (速記録第134輯附録)	明治37年1月	相川得寿	刊	1
2-742	959	近世史料編纂綱領	明治34年11月	史談会から吉沢忠高宛はがきが挟まる	刊	1
2-743	960	維新歴史の編纂に関する意見 黒田長成	明治25年5月		刊	1
2-744	961	維新史料 第8編	明治21年4月	富岡政信 編	刊	1
2-745	962	維新史料 第25編	明治22年1月		刊	1
2-746	963	維新史料 第27～42編	明治22年		刊	16
2-747	1002	維新史料 第43～145編	明治22～27年	野史台	刊	1
2-748	1003	維新史料 第146～182編	明治27～29年	野史台	刊	37
2-749	1057	簗島図面 (概説、見込)		昭和20年12月所有位置の加筆あり	絵図	1
2-750	1058	簗島山林石材採取関係 (明治42年～昭和28年) 晩翠舎			袋	1
2-751	1059	新涯、簗島第1期整理の顛末概要 晩翠舎	大正6年8月		綴	1

第2次資料

2-752	1060	書翰（簗島第2期整理について） 晩翠舎斉藤次郎から岡田吉顕宛	大正6年1月		状	1
2-753	1061	簗島造林関係（明治29年～42年） 晩翠舎	明治29～42年		袋	1
2-754	1062	晩翠舎関係（明治22～42年）	明治22～42年	「福山往還半坂峠改線修築費御寄附ノ件」、「福山往還半坂峠改線修築費寄附連名簿」（活字）、ほか	袋	1
2-755	1063	晩翠舎関係（大正8年～昭和17年）	大正8年～昭和17年	「川口村大字川口、多治米、福山市大字野上 地力培養規定」ほか大正8年・9年の大洪水の件	袋	1
2-756	1064	新涯村墾田紀功碑	明治35年	カーボン複写	綴	1
2-757	1065	財産調書（大正12年12月～昭和2年9月） 福山資産部	大正12年12月～昭和2年9月	新聞の切り抜き10件あり	綴	1
2-758	1066	反別定米一覧表 田園係	大正14年9月		綴	1
2-759	1067	帳簿編綴索引 田園係	昭和2年7月	表紙は手書き、カーボン複写	綴	1
2-760	1329	御東行中日記 小泉増蔵、吉沢図	明治4	表紙には「明治4辛未歳従3月下旬」とあるが、内容は明治7年3月から	綴	1
2-761	1363	〔福山城負小丸山防備測量図〕 江木晋	元治元年12月		絵図	1
2-762	1372	書簡（東京江出立を差留度申唱…沼隈郡内の者共…） 正桓	明治4年10月		状	1
2-763	1373	褒状（箱館…元津軽陣屋攻撃…） 正桓から関新五左衛門宛	明治2年9月		状	1
2-764	1374	書簡（函館戦功…賞典禄…分典改…） 正桓から函館出兵各中宛	明治6年3月	関藤藤陰筆と思われる下書きあり	状	2
2-765	1375	(1) 書簡（函館出兵之内一番中隊砲隊之両隊賞典…） 正桓から堀直照宛	明治6年3月	関藤藤陰筆と思われる下書きあり	状	2
2-766		(2) 御武運長久申上候箱館出兵旧砲隊			紙	1
2-767	1392	征長書類			綴	1
2-768	1393	(1) 正方公霊神五十年祭紀 庶務係	大正6年12月		綴	1
2-769		(2) 正方公五十年祭記念	大正6年	甲冑・書・和歌などの印刷写真2枚1組封筒入1部 2次125(2部)、2次545(45部)と同一資料のためここにまとめる	刊	48
2-770	1394	薩長江応接書抜	慶応4年		綴	1
2-771	1395	阿部正方 仮養子願控	慶応元年5月	包み紙付 こちらは控えて、1次7-3が提出した原本と思われる	状	1
2-772	1396	益田戦争略記		表紙に「6月16,7日於益田戦争略記 磯氏書取借り写」	綴	1
2-773	1420	備後州深津郡福山御城図 内藤角右衛門景尹	安永3年11月		絵図	1
2-774	1421	備後名勝巡覧大絵図 京都書林	万延元年2月		絵図	1
2-775	1422	福山近傍（2万分1地形図）	明治33年	福山近傍の地形図を張り合わせたもの	地図	1
2-776	1469	蝦夷紀行（コピー） 上中下 寺地強平 著	安政3年		綴	3
2-777	1551	御賞典并祭資慰勞傷者御手当御分与帳 己巳庚午辛未3ヶ年分			綴	1
2-778	1552	賞典分与取調帳	明治5年3月		綴	1
2-779	1553	御賞典御分与仕組帳 壬申年分11ヶ月	明治6年5月		綴	1
2-780	1554	(1) 御賞典禄取調帳（小田県庁江御届之控）	明治6年5月	阿部正桓の高6千石の分	綴	1
2-781		(2) 御賞典禄御分与調帳（小田県庁江御届之控）	明治6年5月	岡田吉顕以下諸藩士分与の分	綴	1
2-782		賞典分与調帳		(1)～(6)を包んだ包紙	括り	1
2-783		(1) 賞典禄分与調帳			綴	1
2-784		(2) 小田県士族分与永世賞典禄奉還資金調 大蔵省・東京府より相廻り渡帳控			綴	1
2-785	-	(3) 賞典禄分与之内奉還願	明治8年	賞典禄分与之内奉還願	綴	1

第2次資料

2-786		(4) 賞典禄分与之内奉還之者公債証書御買上願	明治8年		綴	1
2-787		(5) 賞典禄取調御届添書 1枚 壬申3月 「福山藩庁」便箋 深津県宛	明治5年	包紙入り、福山藩庁用箋	状	1
2-788		(6) 御賞典米御分与方之儀ニ付岡田附紙一件書状入		袋入り	袋	1
2-789	-	国宝久松城	昭和8年 カ		版画	1
		福山城の写真				
2-790		(1) 天守閣東面			写真	1
2-791	-	(2) 入江からの福山城			写真	1
2-792		(3) 阿部正直解説原稿			原稿	2
2-793		(4) やぶさめ 台紙付			刊	1
2-794	-	阿部神社写真	明治10年		写真	6
2-795	-	阿部神社祭礼行列			写真	2
		写真				
2-796	-	(1) 福山城と山陽鉄道			写真	1
2-797		(2) 鞆			写真	1
2-798		(3) 阿伏兎観音			写真	1
2-799	-	公会堂写真			写真	1
2-800	-	永世賞典禄奉還願 など	明治7年	綴・書簡	束	1
		謝状				
2-801	-	(1) 賞勲局ほかから正桓宛	明治25、28、33年	賞勲局から阿部正桓宛 深津郡吉津村コレラ病院 建築費寄附 賞勲局から広島県福山教育義会長阿部正桓宛 福山尋常中学校への寄附 藤島神社奉還会から阿部正桓宛 寄附	状	3
2-802		(2) 早稲田大学から正桓、正直宛	明治34年、大正5年など	早稲田大学から阿部正桓宛 大学基本資金寄附 早稲田大学から阿部正直宛 大学記念事業資金寄附	状	2
2-803		(3) 東京府知事から篤子宛	明治38年12月1日	明治37、8年戦役の際の恤兵用品寄附	状	2
2-804		(4) 東京養老院から阿部家宛	大正6年8月22日	寄附への謝意	状	1
2-805	-	金銀盃明細簿 管財課	明治～大正		綴	1
2-806	-	和歌短冊「なき君を…」 佐々木信綱			短冊	1
2-807		(1) 天野宮内右衛門宛家康書状 (写)		包紙あり 表書「常德公御筆 恭徳公へ被進御試筆 御手本」	紙	1
2-808		(2) 懐紙認方 つくば山…			紙	1
2-809		(3) 懐紙認方 おほそらに…			紙	1
2-810	-	(4) 阿部正弘詩歌 次韻林祭酒元日			紙	1
2-811		(5) 阿部正弘詩歌 硯中梅影			紙	2
2-812		(6) 阿部正弘詩歌 初夏雨中雑事			紙	1
2-813		(7) 阿部正弘詩歌 夜下墨水			紙	1
2-814		府県職員帳			横長	1
2-815		書 夫学問は…			紙	1
2-816	-	下関戦争図 馬関絵図			紙	1
2-817		下関戦争図 船団図			紙	1
2-818		書付			紙	6
2-819	-	往復書翰 佐原純一(受)		多数が包紙に包まれている	包	1

第2次資料

2-820		(1) 播州石宝殿略縁紀		包紙に「霊松之絵図 同御詠歌 神主 曾祢陸奥守」	版画	1
2-821	-	(2) 播州石宝殿真景			版画	1
2-822		(3) 曾祢松の図同由来			版画	2
2-823		(4) 曾祢霊松実生之図			版画	1
2-824	-	天野文書 (写)		他に正道氏による書付1枚	巻	1
		御書類				
2-825		(1) 和歌短冊 ①正倫「暁鹿」			短冊	1
2-826		②正寧「ことしより…」			短冊	1
2-827		③のふ子「昨日まで…」		阿部正粹（正精長子、退身後病没）の娘舒（文政7～天保14桂叢院）か	短冊	1
2-828		④ヲトシ「梅始開」			短冊	1
2-829		⑤ひさ子「あら玉の…」			短冊	1
2-830		⑥ケンソウ院「たなはたの…」			短冊	1
2-831	-	⑦ヲナヲ「隅田川…」			短冊	1
2-832		⑧無名「かり衣の…」			短冊	1
2-833		(2) 正倫下画綴			綴	1
2-834		(3) 風炉薄茶点前			綴	1
2-835		(4) 義三郎 詩作「秋江聞雁」	天保13年9月27日	包紙「義三郎様被遊候後詩作御預被遊候 天保13年9月27日」 義三郎は阿部正粹（正精長子、退身後病没）の子で後正耆（ヒサ）	紙	1
2-836		(5) 数えうた書			紙	1
		阿部正学 画		阿部正学（効）は、傍系阿部正純の養子となり家督相続。		
2-837	-	(1) 富士			紙	1
2-838		(2) 梅			紙	1
2-839		(3) 竹			紙	1
2-840		(4) 山水（左上落款）			紙	1
2-841		(5) 山水（右上落款）			紙	1
2-842	-	(1) 「比良暮雪」		阿部正次 カ	紙	1
2-843		(2) 画の来歴書付 阿部正桓	明治3年5月2日		紙	1
		箱館出兵図				
2-844		(1) 福山城の図			紙	1
2-845		(2) 大手門を出でて軺津に向ふ図			紙	1
2-846	-	(3) 天旗と司令士指揮旗			紙	1
2-847		(4) 隊長騎馬図			紙	1
2-848		(5) 従軍兵士装備図1			紙	1
2-849		(6) 従軍兵士装備図2			紙	1
2-850	-	史談会採集 文部省納付史料目録	明治39年3月		刊	1
2-851	-	女筆手本			紙	2
2-852	-	明治維新史料抜刷 野史台			束	1
2-853		書状など		幽蘭 風呂敷包みに多数 第3次資料から移動	包	1
2-854	-	付箋		封筒に「不明」	付箋	2

854件

1607点